

[chiba_20]

活動タイトル	北海道石狩翔陽高等学校 2 年次「総合学習」
実施日	2019 年 5 月 17 日
場所	北海道石狩翔陽高等学校（石狩市）
対象数	39 人（教師 2 人含む）
内容	<p>「地球温暖化と省エネ」について講義に行ってきました。石狩翔陽高校では総合学習の一環として、生徒それぞれが卒業時までレポートの作成やその発表を行っています。</p> <p>昨年までは主に地球温暖化防止コミュニケーターのスライドを使っていました。しかし“緩和”や“適応”という言葉が大人でも直感的に理解するのがむずかしいと気づきました。</p> <p>そこで地球温暖化に関しては「メカニズム」、「温暖化がおよぼすリスク」、「2100年までの温度変化シミュレーション」や「2100年の天気予報の動画」を使用。その対策として、高校生自らも実践できるように、「省エネと節電の意味」をおさえ、その具体的な方法について詳しく説明しました。</p> <p>最後には、レポートに役立つように新しいエネルギーの紹介。再生可能エネルギーとして太陽光や風力以外に、身の回りにある振動や熱などを使う環境発電技術の。「ペルチェ素子を手のひらと氷で挟んで発電する温度差発電の体験」や新しい燃料電池「マグネシウム燃料電池」の技術を応用したLEDランタンの点灯実験を披露しました。</p> <p>今年は、非常に熱心で、わたしが話し始めてから一生懸命ノートを取る生徒さんが多かった気がします。また、素朴に思った疑問を、素直に質問してくれました。だからでしょうが、ふだん聞かれることがない「CO2以外の温室効果ガスはどんなものがありますか？」という質問も出ました。</p> <p>うろ覚えだったので、後日紙で回答しましたが…。</p>
実施写真等	